

地域創生を本気で具現化する応用展開 『深紫外LEDで創生される産業連鎖プロジェクト』 連携企業募集説明会 2017

プラトンホテル四日市 ダイヤモンドホール
12月14日(木) 14:00~16:20

松阪フレックスホテル 3階 飛天
12月19日(火) 14:00~16:20

説明会開催主旨

文部科学省の5か年補助事業「地域イノベーション・エコシステム形成プログラム」に三重大学が採択されました。同プログラムは、地域の成長に貢献しようとする地域大学に事業プロデュースチームを創設し、地域の競争力の源泉(コア技術等)を核に、地域内外の人材や技術を取り込み、グローバル展開が可能な事業化計画を策定します。結果的に社会的インパクトが大きく、地域の成長とともに国富の増大に資する日本型イノベーション・エコシステムの形成と、地域創生を実現するものです。

三重大学の拠点計画テーマは、「地域創生を本気で具現化するための応用展開『深紫外LEDで創生される産業連鎖プロジェクト』」で、三重大学が確立した「深紫外LEDの基板作製」などの技術により、飛躍的な製造コスト低減を実現し、その産業振興をLEDメーカーおよび地域アセンブリメーカーと連携して進めます。これにより、地域に関連産業を育成するとともに、深紫外LEDを使った殺菌等の応用技術を農業・水産業へ普及させ、地域創生を目指します。

今回の「連携企業募集説明会」は、深紫外LEDを活用したアプリケーション開発の技術を持ち、共に研究・製品開発を目指すことに興味を持った地域の企業が本プロジェクトを理解し、将来コンソーシアムメンバーとしての参画を検討いただくきっかけにすべく開催するものです。

プロジェクトリーダー挨拶



プロデューサー
三重大学 副学長(社会連携担当)
地域戦略センター長
教授(農学博士) 西村 訓弘
研究分野 地域イノベーション学

【本事業の狙いおよび実施の背景】

三重大学では、地方大学としては独自の社会連携活動を推進してきており、「地域を熟知した総合大学として、地域課題を自治体、産業界と共に解決する仕組みと体制」を整備し、強化することで、地域活性化のための取り組みで地道に成果を積み上げ、地域社会の持続と発展に貢献してきた経験があります。

今回の事業「深紫外LEDで創生される産業連鎖プロジェクト」は、三重大学が生み出した「選りすぐりの卓越した研究成果」を起点とし、三重大学が法人化後に形成した「三重地域の産学官連携で地域課題を解決し地域振興につなげる仕組み」を最大活用することで、地域経済の革新的振興を具現化することに真摯に取り組むものです。



中心研究者
三重大学大学院 地域イノベーション学研究科長
教授(工学博士) 三宅 秀人
研究分野 半導体工学、結晶成長
オプトエレクトロニクス

【本コア技術と本事業を通じての将来像】

窒化物半導体を用いた深紫外LEDは、殺菌やバイオ計測、医療など幅広い応用展開が期待可能な新しいイノベーションを生む核となるものです。そのため、2010年頃より研究が盛んに行われ、今日では、数社ですが試作品の発表が行われるようになってきています。しかしながら、製造コストや出力における課題があり、未だ深紫外LEDの魅力が発揮するのが困難な状況です。そのような中、私たち三重大学の研究グループでは、産業化を強く意識しつつ発想の転換を行うことで、低コストでこれまでよりも高い出力が期待できるLEDの量産に資する基板製造技術を開発しました。これにより、価格競争で苦戦しつつある日本の青色LED製造ラインを活用した深紫外LEDの量産を実現し、世界をリードしていくことに寄与したいと考えています。

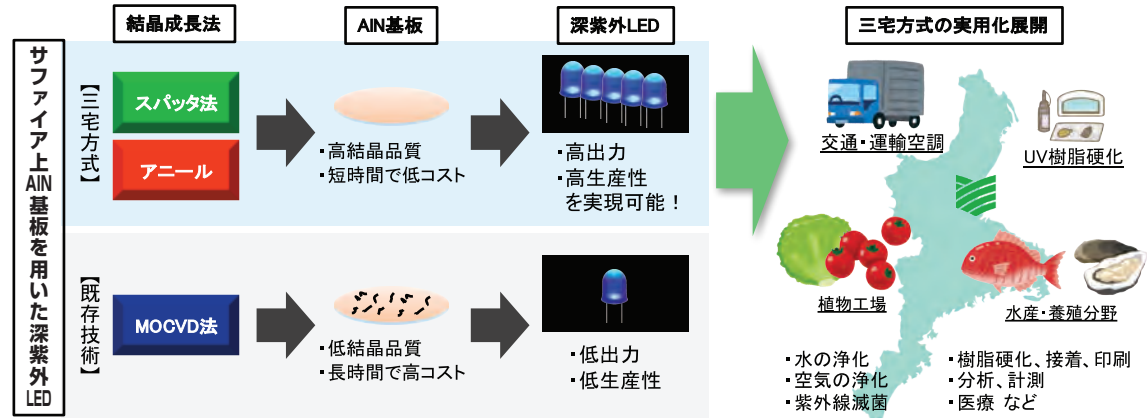
タイムテーブル (2会場共通)

13:30-14:00	受付
14:00-14:30	セミナー開催のご挨拶 『深紫外LEDで創生される産業連鎖プロジェクト』のご紹介 (プロデューサー 西村 訓弘)
14:30-15:15	三宅方式採用の深紫外LEDコア技術のご紹介 (中心研究者 三宅 秀人)
15:15-15:30	休憩
15:30-16:00	アプリケーション開発の方向性・今後の事業スケジュール
16:00-16:15	質疑応答
16:15-16:20	セミナー閉会・情報交換会のご案内
16:30-18:00	情報交換会 (プロデューサー・中心研究者参加 / 会費 ¥3,000 立食形式) ※参加自由(事前WEB申込)、会費は当日受付にてお支払いいただきます。

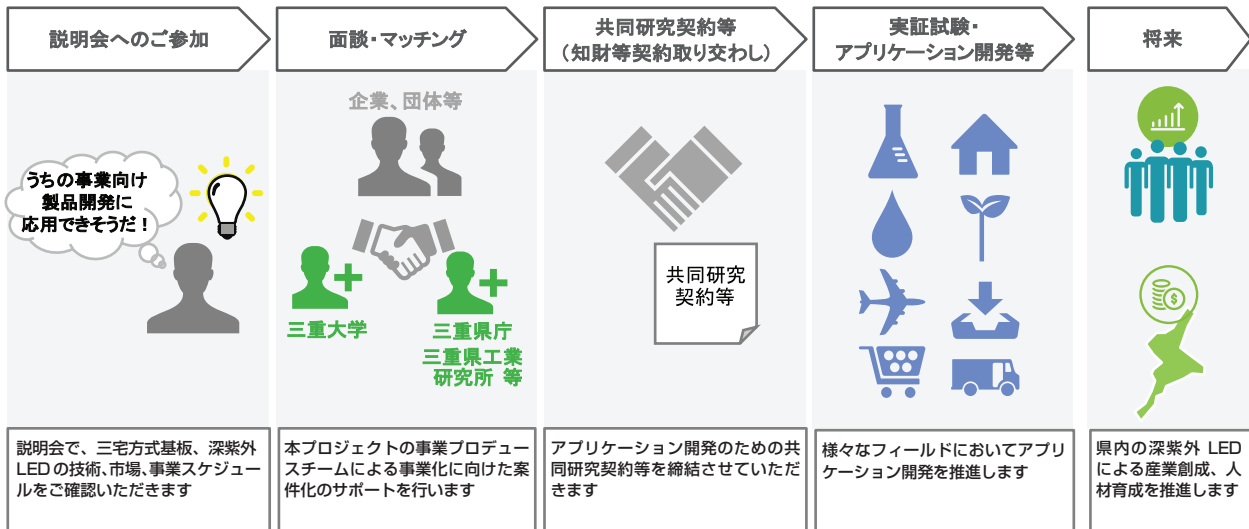
当プロジェクト コア技術の概要

三宅方式とは？

窒化アルミニウム（AlN）基板の製造方法は大きく分けて、1）サファイア下地基板の上に AlN を結晶成長させるヘテロ結晶成長法と、2）AlN 下地基板の上に AlN を結晶成長させるホモ結晶成長法の 2 つの方法があります。
 三宅方式は、ヘテロ結晶成長法の中でも、安価な装置を用いて簡便にかつ高品質な AlN 基板を製造することが可能であるため、深紫外 LED の基板製造方法としては、他の製造方法よりも、コスト・品質・生産性の面で優れています。



企業様のプロジェクト参加に向けた概要フロー



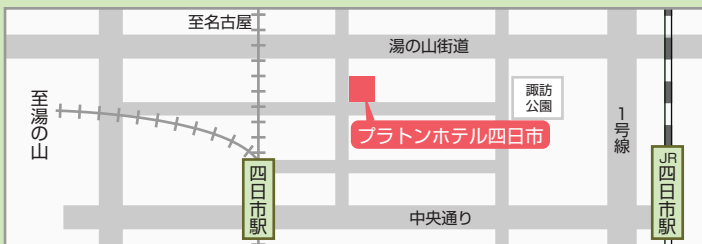
申込方法

WEB (https://cgi.opri.mie-u.ac.jp/form_briefing.html) より必要事項を記入の上
 お申し込みください。締め切り 12月7日(木) ※2会場共通 (スマートフォン可)



プラトンホテル四日市

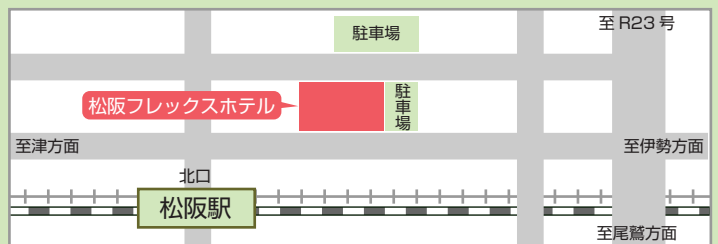
〒510-0087 三重県四日市市西新地 7 番 3 号
 TEL (059) 352-0300 FAX (059) 353-0133



近鉄四日市駅北口より徒歩にて 3 分
 JR 四日市駅より徒歩にて 15 分 ※公共交通機関をご利用ください。

松阪フレックスホテル

〒515-0019 三重県松阪市中央町 36-18
 TEL (0598) 52-0800 FAX (0598) 52-0140



松阪駅北口より 500m 徒歩 5 分
 ※公共交通機関をご利用ください。

国立大学法人三重大学 地域戦略センター

E-mail info.eco-sys@crc.mie-u.ac.jp
 TEL 059-231-9899 FAX 059-231-9905

「深紫外 LED で創生される産業連鎖プロジェクト」サイト

<https://mie-u-eco-sys.jp/>

